

業務効率 カイゼン

日建学院

積算ソフトで「拾い忘れ」防止

ナビで「短時間」見積もり実現

リフォームの積算は経験やスキルが問われる。現場に合った材料や設備を見極め、工程管理を描きながら、各種書類をスピーディーに作成しなければならぬからだ。そんな時に頼りになる、操作性やビジュアルにこだわったリフォーム向け積算ソフトが今、注目されている。

ベテランの「経験」をシステム化

建築資料研究社・日建学院(東京都豊島区)は、リフォームの積算に特化したソフト『せきさん係長 f.o.r.リフォーム』を2011年から発売している。積算ソフトはこれまで様々な会社からリリースされて来たが、実際には導入したものの使用していないというケー

スガ9割という声もある。同社のソフトは、リ

フォーム特有のニーズに

下地ボードまで改修する

のか、廻縁・巾木は交換する

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

か、壁・天井はクロスか、

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた

だき、「経験」部分を

プログラム

の積算担当者に参加いた



▲せきさん係長「仕様確認」の「仕様選択」フォーム画面例。ナビゲーションのチェックリストから選んでいくことで書面が完成する。



▲「見積内訳書」内に、電子カタログ「カタラボ」からの画像をそのまま挿入。



営業本部部长 森 英樹氏

ビジュアルのよい「最速見積」を実現

見積書の仕上りは、ビジュアル的にも工夫されている。同ソフトは、見積もりと連動した立面図や構造図等の図面作成機能も付帯しているが、さらに今回、日本建材・住宅設備産業協会が提供する電子カタログ「カタラボ」と提携。見積もりに使用する建材の写真や情報を取り込み、書面にそのまま貼り付けることができるといった。これにより、施主にも分かりやすく訴求力の高い見積書を提案することが容易となった。

さらにデータはクラウド上で管理されるため、施主の希望によって何度も作成し直すような場合もパソコンさえあれば、

プレゼンの現場で即応でき、効率化につながる。

全国の500校でサポート

同ソフトは、リフォーム会社を中心に年間300本以上に販売数を伸ばしている。価格はカスタマイズにより、80万〜150万円になるとい

「提携校を入れると全国で500校ある日建学院で扱っておりますので、まずは、過去の実物件データを持ってお近くのサポート校にお越しいただき、その精度を確かめていただきたい。多くの方が「簡単な操作で、ここまで拾ってもらえるのか」と驚かれます」(森氏)

作業の短縮や精度のアップが、業績の向上につながるだろう。